

令和7年度補正予算・令和8年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

福島県古殿町

■実施状況

<令和8年8月時点>

	令和7年度補正予算	令和8年度補正予算
交付限度額	1億1211万円	493万円
うち令和7年度 交付決定額	1億1211万円（100%）	—円（—%）
うち令和8年度 交付決定額	0円（0%）	493万円（100%）
残額	0円（0%）	0円（0%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆物価高騰対策商品券事業 事業費：9,229万円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用

食料費等の購入のための商品券（使用期限：令和8年5月まで）を町民1人あたり2万円分発行。

◆給食調理業務支援事業 事業費：1,774万円（R7補正を活用）

町内の子どもたちに提供する給食の食材価格が高騰しているため、給食調理業務委託における物価高騰対策として、給食食材費の上昇見込分に対し交付金を活用することで、安定的なサービスの提供に資する。

◆給食調理業務支援事業（臨時） 事業費：103万円（R8補正を活用）

町内の子どもたちに提供する給食の食材価格が高騰しているため、給食調理業務委託における物価高騰対策として、給食食材費の上昇見込分に対し交付金を活用することで、安定的なサービスの提供に資する。

事業者支援

◆社会福祉協議会支援事業 事業費：210万円（R7補正を活用）

依然として物価高騰の影響を受けている事業者のうち、町の社会福祉協議会に対して、光熱水費や給食サービスにおける原材料価格等の物価上昇相当分を支援するための給金を支給し、安定的なサービスの提供に資する。

◆町中小企業借入金利子補給事業（臨時） 事業費：391万円（R8補正を活用）

物価高騰の影響により、資金繰りが厳しくなっている町内の中小企業者に対し、借入金の利子補給を行うことにより、経営に必要な資金の融通を円滑にし、自主的な経済活動を促進し、企業の安定成長を期するためのものである。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定